

2016 U-16全国選抜ジュニアテニス選手権大会(第35回中牟田杯) 四国地域予選 開催要項

- 1 主 催 四国テニス協会
- 2 主 管 四国テニス協会ジュニア委員会 香川県テニス協会ジュニア委員会
- 3 協 賛 株式会社ダンロップスポーツマーケティング
- 4 日 程

2016年9月10日(土)	8:45～9:20	受付
	9:00～9:50	練習コート開放
	9:20～	組合せ抽選会(各県1～2名出席してください)
	10:00	試合開始(本戦1R・2R・QF、コンソレーション1R・2R)
2016年9月11日(日)	8:45～9:20	受付
	9:00～9:20	練習コート開放
	9:30	試合開始(本戦SF・F・3位決定戦、コンソレーション残り)

※天候や進行などの理由により日程が変更になる場合があります
- 5 会 場 香川県総合運動公園テニスコート(オムニコート)
☎087-882-8361
- 6 種 目 15歳以下男子シングルス、15歳以下女子シングルス 各24ドロー(各県6名)
※エントリー数に満たない場合は、協議のうえ各県の補欠申込者の中から選出します。
- 7 競 技 規 定 JTA TENNIS RULEBOOK 2016 (財)日本テニス協会発刊に準ずる
- 8 競 技 方 法
 - ・トーナメント方式(フィードインコンソレーションを行い、1～10位までを確定させます)
 - ・1回戦、2回戦、準々決勝は8ゲームズプロセットマッチ(8-8後、7ポイントタイブレーク)
 - ・準決勝、決勝および3位決定戦は3タイブレークセットマッチ
 - ・コンソレーションは1タイブレークセットマッチ(ただし決勝のみ8ゲームズプロセットマッチ)
 - ※コンソレーションで勝ち進み、本戦で一度対戦した相手と再度対戦になった場合は、本戦の勝敗を有効とし試合は実施しません。
 - ※天候などの理由により試合方法を変更する場合があります。
- 9 参 加 資 格 2001年1月1日以降に出生し、各県テニス協会から推薦された者
- 10 試 合 球 ダンロップ スリクソン
- 11 参 加 料 4,100円(参加費4,000円+ワンコイン制度金100円:当日会場でお支払いください)
- 12 申 込 方 法

所定の申込用紙に必要事項を記入し、各県ジュニア委員会でまとめたうえ、下記のアドレスまで送付してください。

【申込先】 香川県テニス協会ジュニア委員会 安藤 隆

E-mail: attc-ando@shirt.ocn.ne.jp
- 13 申 込 締 切 2016年9月2日(金)
- 14 全 国 大 会 U-15全国選抜ジュニアテニス選手権大会(2016年11月3日～11月8日/福岡 東平尾公園博多の森テニス競技場)
地域出場枠 男女シングルス各5名、男女ダブルス各5組
- 15 大 会 役 員

ディレクター 安藤 隆

レフェリー 井下 裕之
- 16 注 意 事 項
 - ①雨天の場合でも現地に集合し、レフェリーの指示に従ってください。
 - ②服装は、テニスウェアを着用することとします。
 - ③競技中の疾病・傷害以外での棄権は認めません。
 - ④競技中の疾病・傷害の応急処置は主催者側で行いますが、その後の責任は負いません。
 - ⑤審判は原則としてセルフジャッジとします。
 - ⑥試合前の練習は3分間とします。
 - ⑦平等をきするため指示があるまでは会場コートでの練習はしないでください。
 - ⑧ゴミはすべて各自で持ち帰ってください。
 - ⑨宿泊は各自で手配してください。
 - ⑩ダブルスの全国大会出場権については別紙をご覧ください。

2016 U-15 全国選抜ジュニアテニス選手権大会（第 35 回中牟田杯）
四国地域 ダブルス全国大会出場権について

昨年度より新設されました中牟田杯のダブルスについてですが、昨年度と同様に、今年度も四国地域ではダブルスの予選は行わず、以下のような手順で選出いたします。

①シングルの全国大会出場権を得た男女各 5 名の選手にダブルスの出場権を与える。

②ダブルスの出場権を得た選手それぞれがパートナーを決め、申込みをする。

※パートナーの条件は「2001 年 1 月 1 日以降に出生した四国の選手」

③シングルの全国大会出場者同士がペアになった場合、

ダブルス出場権はシングルの次の順位の選手に繰り下がる。

（今年度は 9 位決定戦まで行い、1 ～ 9 位までを確定させます）

（例）シングルス順位

- 1 位 A 選手
- 2 位 B 選手
- 3 位 C 選手
- 4 位 D 選手
- 5 位 E 選手
- 6 位 F 選手
- 7 位 G 選手
- 8 位 H 選手
- 9 位 I 選手

- ・ A ～ E のそれぞれが別のパートナーとペアをつくった
→ 出場権の繰り下がりはない
- ・ A と B がペアとなり、C、D、E のそれぞれは別の者とペアをつくった
→ この段階で 4 ペアしか決まっていない
→ 6 位の F にダブルスの出場権が繰り下がる

このように出場権を繰り下げていき、合計 5 ペアをつくっていきます。

シングルの上位選手同士がペアを組んでいった場合、9 位の I 選手まで出場権が繰り下がることになります。

四国予選終了時にはペアを決めてもらいますので、ダブルスの出場権を得た場合、だれと組むのかを四国予選までに考えておいてください。